

### 企業概要

- 社名：菱田技研工業株式会社（大阪府） <https://www.i-hishida.com/>
- 従業員数：5人      ■ 資本金：10百万円      ■ 売上高：1億円
- 事業内容：ロボットの研究開発      ■ 知的財産：特許1件、商標1件



壁面吸着ドローン

### 相談のきっかけ

#### カスタマイズドローン及び自社プラットフォームの開発と知財戦略の必要性について

当社は、大手建設会社等からの依頼を受けて水の散布、炉内点検などの産業用カスタマイズドローンの共同開発を進めてきたが、同時に自社プラットフォームドローンの開発にも力を入れており、中長期的には自社開発品の比率を高めていきたいと考えている。自社開発品としては、大学と協力しながら「壁面吸着ドローン」プラットフォーム機(図参照)の完成を目指している。当社は、ドローン関連の技術には精通しているが、知財についての経験は浅く、ドローンの活用が現実化する中、関係する企業の特許が増加しており、当社として事業展開する上で知財情報を分析し、知財戦略を策定する必要があると考えた。また、開発パートナーとの特許出願や契約締結においても専門家の支援を受けたいと考えた。

### 課題と支援の内容

課題	支援のポイントと活用した専門家
事業戦略	<ul style="list-style-type: none"> <li>特許情報分析活用事業を活用し、キーとなる技術についての動向把握の支援を行う</li> <li>経営デザインシートを使って、事業の見える化を支援し、今後の開発戦略作成に役立てられるよう指導する。</li> <li>将来像に対して必要な資源（知財）の明文化を支援する。</li> </ul> <p>調査機関 弁理士 中小企業診断士 支援機関</p>
開発戦略	<ul style="list-style-type: none"> <li>カスタマイズドローンと自社開発品（壁面吸着ドローン）の開発戦略を共有したうえで、知財戦略作りを支援する。</li> </ul> <p>中小企業診断士</p>
契約等	<ul style="list-style-type: none"> <li>開発パートナー、取引先との契約を支援する。</li> <li>共同開発の成果物の取り決めを支援する。</li> </ul> <p>弁護士</p>

### 支援を通じてできたこと

項目	支援成果
事業戦略	<ul style="list-style-type: none"> <li>特許情報分析活用事業の支援を受けて、壁面吸着と不整地離着陸の技術を当社の重点技術と位置付けることができた。</li> <li>経営デザインシートを作成し、自社の強み、弱みを確認することができた。その結果をベースに経営革新計画を策定し承認を受けることができた。</li> </ul>
開発及び権利化	<ul style="list-style-type: none"> <li>散水用、炉内点検用、他複数のカスタマイズドローン、および壁面吸着ドローンの開発を進めることができ、特許出願も行うことができた。</li> </ul>
契約	<ul style="list-style-type: none"> <li>権利関係を整理の上、共同開発先とは譲渡契約が締結できた。開発パートナーとの契約についても契約雛形を準備することができた。</li> </ul>

### 社長の支援成果についてのコメント

特徴と具体例を書き込んだ特許明細書は、プラットフォーム機の開発目標そのものになっているほどで、実践的内容で出願ができました。営業力、提案力の基にもなりました。経営デザインシートを短時間で作成できました。明文化したことで、事業について息子達と共有もできました。今後は、中長期の計画作成と実戦への落とし込みに活用していきます。

リーダー： 眞下晋一（弁理士）

支援担当者： 大澤真一（大阪府知財総合支援窓口）